

## 平成30年度 仙台東高等学校「志教育」年間指導計画

3つの視点				かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす	かかわる	もどめる	はたす		
各教科指導目標	国語	◎	○		地理歴史		○	◎	公民		◎	○	数学		○	◎	理科		○	◎
	言語文化に対する理解を深め、伝え合う力を高めるとともに、思考力や想像力を伸ばし、総合的な言語能力を養う。				我が国の歴史・地理の理解のもと、諸外国の文化・その背景を理解し、言語活動を重視し、国際理解を深める。国際社会の有為な形成者の一人となる資質を養う。				現代社会のしくみを理解し、言語活動を重視し、先哲の考えを取り入れながら、他者の尊重・主体的な生き方を模索する態度を養う。				数学的活動を通して、様々な事象を数学的に考察し、表現する能力を高め、数学的根拠に基づいて判断する力と問題解決能力を育てる。				科学的な自然観を総合的に身につけることにより、自然と人間の密接な関わりを探索し、自然災害や環境問題に対応できる能力を育成する。			
	保健体育	◎	○		芸術	◎		○	外国語	○		◎	家庭	○	○	◎	情報	◎	○	○
	心と体を一体としてとらえ、生涯にわたって健康の保持増進を図り、明るく豊かで活力ある生活を育む態度を育てる。				芸術の幅広い活動を通して、生涯にわたり芸術を愛好する心情を育てるとともに、感性を高め、芸術の諸能力を伸ばし、芸術文化についての理解を深め、豊かな情操を養う。				外国語を通して、外国の文化に対する関心を深めるとともに、情報や考えを適切に伝えるコミュニケーション能力を養うことで、社会との関わりを育てる。				社会と家庭とのかかわりについて理解を深め、生活に必要な知識と技術を取得させ、男女が協力して生活を創造する能力と実践的な態度を育てる。				情報化が社会に及ぼす影響と情報モラルを理解させる。さらに、情報技術を適切に活用する能力を養い、情報社会に積極的に参画する態度を育てる。			
学年共通							かかわる	もどめる	はたす	各学年指導目標										
指導内容	① あいさつの励行			◎					1年	○新しい環境に適應するとともに他者との望ましい人間関係を構築する。 ○新たな環境の中で自らの役割を自覚し、積極的に役割を果たす。 ○職業や学問に対する理解を深め、自分の将来像を描く。										
	② 清楚なみだしなみ						◎		2年	○他者の価値観や個性を理解し、自分との差異を認めつつ受容する。 ○学習活動を通して自らの勤労観、職業観の形成を図る。 ○自分の将来像を見据えて志望学部・学科を検討する。										
	③ 朝学習の徹底				○		◎			○自分の能力・適性を的確に判断し、卒業後の進路を決定する。 ○進路実現のために取り組むべき課題は何かを考え、実行に移す。 ○理想と現実の葛藤を通して、困難を克服するスキルを身に付ける。										
	④ 清掃活動の徹底				○			◎	3年											
	⑤ 週末課題の提出							◎												
	⑥ 国際理解の推進							◎												
指導内容				ねらい					指導教科等	実施時期	時数	かかわる	もどめる	はたす						
1年	キャリアセミナー(少人数セミナー)	職業と大学の学部学科との関わりを知り、自分にとって、どのような進路がよいかイメージする。					総学	5月・12月	4	○	○									
	将来設計:就職理解	興味ある職業について生徒自らが調べ、職業に対する理解を深め、社会との関わりを意識する。					総学	5月	3		◎	○								
	大学調べ・発表・模擬授業	どの学部・学科へ進めば自分の役割を果たせるかを調べ、実際に大学オープンキャンパスや模擬授業へ参加し、理解したことを発表する。					総学	6～8・10月	10	○	◎									
	表現力育成・小論文	現代社会の諸問題に関して問題意識を持ち、具体的な文章として表現する力を養う。					総学	9月・2月	4		◎	○								
	国際講演会	国際的な活動をしている講師のライフストーリーや体験を通して、国際的な視野を広げる。					総学	11月	2		◎									
	国際理解(課題発見・解決)	世界と世界の人々に関する理解を深め、同時に日本人である自分自身を見つめさせ、地球市民となる資質を養う。					総学	10～11月	6	○	◎	○								
2年	将来設計:再設定・再確認	自分の進むべき進路を再設定または再確認して、さらに詳しく将来の役割を考察する。					総学	4～5月	2	○	○									
	国際講演会	国際的な活動をしている講師のライフストーリーや体験を通して、国際的な視野を広げ、自らの進路を考える機会とする。					総学	11月	2		◎									
	大学調べ・模擬授業	どの学部・学科へ進めば自分の役割を果たせるかを調べ、実際に大学オープンキャンパスや模擬授業へ参加し、理解を深める。					総学	6～8・10月	6	○	◎									
	地域貢献プログラム:課題発見と解決	地域が現在抱える問題に気づき発見し、解決策を考えることで将来の地域貢献について考察する。					総学	6・7・10月	7		◎	◎								
	志望理由書作成・提出	2年間総学での学習内容を含め、自分の進路、その理由、どんな研究を大学等で行って社会貢献していくかを記述する。					総学	11月	3	○	◎									
3年	表現力育成(Logical Thinking)	自分の考え・主張を、筋道を立てて説明できる文章力を身につける。					総学	4～5月	7	◎		○								
	表現力育成(Critical Thinking)	自分の考え・主張を、筋道を立てて説明できるスピーチ力を身につける。					総学	6～7月	7	◎		○								
	プレゼンテーション力	図表やPCも用いて、自分の考え・主張を、聴衆に対してわかりやすく、簡潔な説明の仕方を身につける。					総学	8～9月	5	◎		○								
	ディスカッション力	あるテーマについて、他者の意見を尊重しつつ自分の考え・意見を的確にまとめて他者に伝えて問題解決に繋げる力を身につける。					総学	10～11月	5	◎	○	○								
	国際講演会	国際的な活動をしている講師のライフストーリーを通して、国際的な視野を広げ、将来の自分の生き方について考察する。					総学	11月	2		◎	○								
										合計時数	75									